

# インマヌエル中目黒キリスト教会

2009年2月15日

聖日礼拝

イザヤのメッセージ(46)

「解放の福音」

イザヤ書 61章1節 - 11節

竿代 照夫 牧師

# 聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書 61章1節-11節

1 神である主の霊が、  
わたしのの上にある。  
主はわたしに油をそそぎ、  
貧しい者に良い知らせを伝え、  
心の傷ついた者をいやすために、  
わたしを遣わされた。  
捕われ人には解放を、  
囚人には釈放を告げ、

2 主の恵みの年と、  
われわれの神の復讐の日を告げ、  
すべての悲しむ者を慰め、

3 シオンの悲しむ者たちに、  
灰の代わりに頭の飾りを、  
悲しみの代わりに喜びの油を、  
憂いの心の代わりに賛美の外套を  
着けさせるためである。  
彼らは、義の櫟の木、  
栄光を現わす主の植木と  
呼ばれよう。

4 彼らは昔の廃墟を建て直し、  
先の荒れ跡を復興し、  
廃墟の町々、代々の荒れ跡を  
一新する。

5 他国人は、  
あなたがたの羊の群れを  
飼うようになり、  
外国人が、  
あなたがたの農夫となり、  
ぶどう作りとなる。

6 しかし、  
あなたがたは主の祭司と  
となえられ、  
われわれの神に仕える者と  
呼ばれる。  
あなたがたは国々の力を  
食い尽くし、  
その富を誇る。

7 あなたがたは恥に代えて、  
二倍のものを受ける。  
人々は侮辱に代えて、  
その分け前に喜び歌う。  
それゆえ、  
その国で二倍のものを所有し、  
とこしえの喜びが  
彼らのものとなる。

8 まことに、  
わたしは公義を愛する主だ。  
わたしは不法な略奪を憎む。  
わたしは誠実を尽くして  
彼らに報い、  
とこしえの契約を彼らと結ぶ。



9 彼らの子孫は国々のうちで、  
彼らのすえは国々の民のうちで  
知れ渡る。  
彼らを見る者はみな、  
彼らが主に祝福された子孫である  
ことを認める。

10 わたしは主によって  
大いに楽しみ、  
わたしのたましいも、  
わたしの神によって喜ぶ。  
主がわたしに、  
救いの衣を着せ、  
正義の外套をまとわせ、  
花婿のように栄冠をかぶらせ、  
花嫁のように宝玉で飾って  
くださるからだ。

11 地が芽を出し、  
園が蒔かれた種を芽生えさせる  
ように、  
神である主が義と賛美とを、  
すべての国の前に芽生えさせる  
からだ。

# 説教

イザヤのメッセージ(46)

## 「解放の福音」

イザヤ書 61章1節－11節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「神である主の霊が、  
わたしのの上にある。  
主はわたしに油をそそぎ、  
貧しい者に良い知らせを伝え、  
心の傷ついた者をいやすために、  
わたしを遣わされた。  
捕われ人には解放を、  
囚人には釈放を告げ・・・」

(イザヤ**61:1**)

はじめに：

「第五福音書」としてのイザヤ書

## A. 61章の流れ

- ・ 60章は、回復して  
「光り輝くシオン」
- ・ 61章は、光の元である  
「主のしもべ」

- 「主のしもべ」とは  
「主の使命を遂行するために  
選ばれ、立てられた人物」
- **61章のしもべは、**  
メシア（油注がれたもの）のこと
- 主イエスのナザレ訪問の出来事  
(ルカ**4:16-22**)



## B. 解放の福音

### 1. 貧しい人々に良いしらせ

- ・ 貧しさを自覚するものに
- ・ 贖い主ご自身が「良いしらせ」

## 2. 捕われ人が解放される

- ・ 罪とサタンの縄目にあるものに
- ・ 王たる権威で釈放

3.

悲しみの極致から喜びの極致に

- ・ 灰（悲しみ、嘆きのシンボル）  
→ 頭の飾り（お祝いのシンボル）
- ・ 悲しみ → 喜びの油  
（お祝いのシンボル）
- ・ 憂いの心 → 賛美の外套

主のみわざとして鮮やかな転換が！

## 4. 生命が溢れる

- 神からはなれた命の枯渇  
(イザヤ1:30)
- 神に連なる命の横溢  
＝常緑で生命力溢れる櫨

5. 福音は、  
「手の届くところ」にある

- 「恵の年」=主の受け入れ期間

- その期間には終わりがあある

**(2コリント6:1-2)**

おわりに：

この釈放の福音を今受け入れよう。